

SEINOU CITY FOOTBALL CLUB

2018





SEINOUCITY FC

テクニカルレポート

2018/4/21
MASATO TAKAGI



SEINOU CITY FC

🏆西濃地区全日予選(M1リーグ)

ビアンコ1-2(1-0)、大垣ウエスト少年団8-1(1-0) @平田リバーサイド

《良い点》

- ・ピッチが悪い中でのチームとしての攻撃の意図があった(素早くアタッキングサードへボールを運ぶ)
- ・シュートの数が増した
- ・スローインのファウルが無くなった
- ・高い位置からのファーストの寄せ方からセカンドでのインターセプトの回数が多かった
- ・プレーを助ける質の高いタイミングが良い声掛けがあった

《課題》

- ・シュートがゴロ多かった
- ・エリア付近での選択肢が少なかった
- ・相手がボールを奪った時、サイドへボールに入った時のトライアングルの形成する
- ・プレーエリア、時間帯によるチャレンジとプレー原則との違いの認識不足
- ・オフザボールからのレシーバーの動き出すタイミングと質
- ・自陣ペナ付近でのボールへのアプローチ

《技術》

- ・パススピード、シュートスピードの向上
- ・アウトタッチの質(インタッチやダブルタッチからのパスが多い為にフェイクも少なく相手の足に引っ掛かることがプレーが目立つ)

《戦術》

- ・トライアングルの形成するポジショニング(特に角度)
- ・相手の対応に対しての遅攻時のポジショニングとボールの動かし方

《フィジカル》

- ・切り替えの走力に個々の差がある
- ・フィジカルの差を判断(認知・判断・実行)と技術でカバーしたい

《メンタル》

- ・ゲームの良い流れの中からの追い付かれた時のプレーの変化が大きい(下を向く選手が多かった、それまで変化が見られた質の高い声ができなくなった)
- ・ボールを自ら呼び込む声がほとんど無い
- ・ゲームやトレーニングへの取り組み方・パフォーマンスとオフザピッチの姿は比例している



SEINOU CITY FC

《全体》

- ・チームとしての相手の配置を見ながらボールをどのように奪い、ゴールを奪うテクニックとインテリジェンスを発揮できるチーム・選手を目指す中で選手は理解度が向上していると思う
- ・ピッチの中で良い流れの中で点を取りきる技術・インテリジェンスを向上させたい
- ・トレーニングの積み重ねてきた事の目的や実行するチャレンジを評価したい
- ・勝ち切るために必要なメンタリティー・技術をトレーニングの積み重ねの中で植え付けたい

SEINOU CITY FOOTBALL CLUB 2018



SEINOU CITY FC



確かな技術と創造性豊かな自由な発想